

# 発達見守り表 2ヵ月頃からのカラダの発達と遊びのベネフィット

0ヵ月頃～

おねんねの頃

6ヵ月頃～

首すわりの頃

寝返りの頃

10ヵ月頃～

おすわりの頃

カラダ姿勢の発達



2ヵ月頃～

視点が1点に集まる  
**ハンドリガード**



自分のカラダに気づく



両手両足をあわせる



ひざさわ

あしさわ

6ヵ月頃～

手と目と足の協調運動が出てくる  
**ボトムリフティング**



ボトムリフティング



寝返りの完成



横すわり



ワンワンおすわり



おすわり

※月齢ごとの赤ちゃんの成長には個人差があります。この表は目安としてご活用ください。

赤ちゃんはカラダが動くようになることで、ますます意欲が出てきます。それにより脳の回路が増え赤ちゃん自らの発達に**挑んで**いきます。最初に意欲そして好奇心、カラダ知育は「**知的な教育の出発点**」と言えるでしょう！



東京大学名誉教授  
しづみ としゆき  
**汐見 稔幸先生**

発達の  
タイミング

手を見る・手足をバタバタ  
させる頃



うつぶせを  
楽しむ頃



ボトムリフティングを  
始める頃



おすわりを  
始める頃



商品の  
遊びの  
効果

手足を動かす際、  
首も動き、  
首すわりを促します。

足腰の筋肉の発達やカラダの  
バランス感覚を養います。  
寝返りの練習につながります。

手肩腰と首の筋肉の協応を  
行い、だんだんと体幹を  
鍛えていきます。

2つの手を協応させる複雑な  
筋肉の活動をはじめ、脳が新しい  
回路を作り、出来ることが  
少しずつ増えていきます。

◎保護者のもとで遊ばせてください。商品の使い方はパッケージ側面「5つの遊び方」をご覧ください。

## —ハンドリガードとは—

自分の手をじっと見つめることです。自分の手と人の手の区別がまだついていません。自分の手を見て動かすことで、目からの情報とカラダからの情報を頭の中で一致させ、自分の意思で手足を動かすキッカケになります。



## —ボトムリフティングとは—

自分の足を見ながら手で確かめ、手と目と足の協調運動が出てきます。写真の姿勢(ボトムリフティング)は重心が高くなり転がりやすく、手で足を持って横向きになり、うつぶせのときにする、カラダを伸ばす姿勢を取ろうとすると、寝返りに発展します。

